



# 北山田小だより



横浜市立北山田小学校  
校長 滝川 尚美



「新年あけましておめでとうございます」

～ぴよんぴよん飛躍の一年に～

校長 滝川 尚美

2023年、新しい1年が始まりました。今年は卯年です。うさぎは飛び跳ねることから、飛躍する年になるそうです。今までの努力が実る、飛躍の一年になるといいなと思います。

昨年は、各学年校外学習を実施したり、都筑区内の学校が集まっての児童音楽会や子ども会議に参加したり、学年や異学年との交流活動も学習に取り入れたりしてきました。コロナ禍も3年目となり、当たり前だと思っていた日常の風景が変わる中、子どもたちの成長に必要な体験的な学びが途切れてしまわないように模索した9か月でした。

冬休み前の朝会で、夏休み明けから12月までの学校生活をスライドで振り返った際にその数が、45枚に及びました。各学年の学習や校外学習の様子、運動会や作品展など。学習ではiPadを用いたり、グループや友達と話し合ったり、必要に応じて機器を用い、友達の考えも聞きながら課題に取り組む姿がありました。そして、久しぶりの校外学習に目を輝かせ、運動会や授業参観などの発表の場面で最高の姿を見てもらうために努力する姿もありました。写真をスライドにまとめながら、子どもたちの日々の頑張りと成長を改めて感じる事ができてとても嬉しかったです。さらに頼もしく感じたのは、学校を自分たちで居心地のよい場にしようとしてくれたリーダーシップ委員会の取組や自分たちが使う公園をきれいにしようという5年生の取組、さらには貧困で苦しむ子どもたちのための活動があったことです。子どもたちがアクションを起こそうとする対象が、全校や地域、世界へと広がっていることです。これから残り3か月、どのような方法でこれらの活動を締めくくっていくのが楽しみです。

齊藤孝さんの著書「本当の『頭のよさ』って何だろう」の中に、「本当の頭のよさは、「知（判断力）」「仁（誠意）」「勇（行動力）」でつくられる。」とありました。知は、知識があるだけでなく、大事な本質をとらえた判断ができること、仁は、人に対して、誠意、思いやりをもった対応ができること、勇は、実際に行動を起こすパワー、勇気があるかということだそうです。北山田小学校の子どもたちはそういう頭のよさをもっていると思います。子どもたちの持てる力を引き出すような取組をしていきたいと思います。そして、私たち教職員も子どもに負けないように努力したいと思います。

さあ、これから3か月、よりよいゴールを迎えるために、学校としてまだまだ、やらなくてはならないこと、できることはたくさんあります。子どもたちにとって、北山田小学校が居心地よく、楽しく豊かな学びの場であるようにチャレンジしていきたいと思います。

最後になりましたが、昨年末には学校評価アンケートへのご回答ありがとうございました。貴重なご意見をたくさんいただき、学校運営について振り返ることができました。結果と今後の取組につきましては、後日、学校説明会を通してお知らせいたします。今年も「笑顔いっぱい みんなかがやく 北山田の子」を目指して参ります。ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

